

令和7年度

事業報告書

特定非営利活動法人 臨床試験支援センター

1 事業の成果

2014年度から当法人が研究会運営事務局業務を行っているセラノスティクス研究会は、XXXXXXXXXXがスポンサーとなって、主に乳がんを対象に、遺伝子検査技術を核とした個別化医療に関するエビデンス構築及びその普及・啓発を目指した活動を推進している。当研究会が実施する臨床研究等の活動成果が乳癌患者に与える恩恵は大きい。関連法の施行・改正に応じて、2018度に寄付事業から委受託事業へと切り替えたが、当該年度(令和7年度)も継続して業務を実行した。当該年度も研究会総会や幹事会の開催が見送られたが、XXXXXXXXXXは今後の研究会の活動について幹事の先生方と相談を進めている。今後も支援業務を継続できるよう、XXXXXXXXXXと連携していきたい。

同じくXXXXXXXXXXがスポンサーのBTC研究会は大腸がんを対象とした研究会であり、2018年の研究会設立当初から当法人が事務局業務を請け負っている。BTC研究会の主な活動として、研究会が進める臨床研究の症例登録促進のため、年2回のペースで研究会総会を開催している。当該年度は、4月（仙台）と10月（横浜）の開催であった。これまで同様に会場でのリアル参加とWebでの参加のハイブリッド開催となっており、毎回研究会と関連の深い学会の会期中に、その学会会場内もしくは会場近くの会議室を借りて開催しているが、これまでの経験・ノウハウのもと、支障無く開催できている。また、臨床研究に参加する各施設への研究協力費の支払いについても、その契約から請求、支払いまでの一連の手続きについても問題無く必要な業務を遂行している。

両研究会とも、現在進行中の臨床研究に加えて、新たな臨床研究の企画があり、そうした新規研究が開始されることがあれば、当法人で事務局業務を請け負えるよう、XXXXXXXXXXとの関係性を良好に保つことを心掛けている。

現状は、上記の活動がメインであるが、新規事業の立ち上げ、既存事業の拡大に向けたビジネスパートナーの探索・連携は、引き続き積極的に進めている。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【XXXXXXXXXX】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
(1) 国内外における研究開発に関する協力・支援事業 (①治験、臨床研究等を行っている個人・団体に対する協力・支援業務)	セラノスティクス研究会運営事務局 (XXXXXXXXXX からの受託業務)	2025年4月～2026年3月	東京等	3	セラノスティクス研究会会員(主に医師)、 XXXXXXXXXX XXXXXXXXXX XXXXXXXXXX	40名	2,530

(1) 国内外における研究開発に関する協力・支援事業 (①治験、臨床研究等を行っている個人・団体に対する協力・支援業務)	B T C研究会事務局 ([REDACTED] からの受託業務)	2025年4月～2026年3月	東京、宮城、神奈川等	3	B T C研究会会員 (主に医師)、 [REDACTED] [REDACTED]	40名	10,717
(1) 国内外における研究開発に関する協力・支援事業 (②機能性食品の開発を行っている個人・団体に対する協力・支援業務)	-	-	-	-	-	-	-
(2) 治験、臨床研究の倫理的・科学的妥当性等の調査・検討を目的した中央治験審査委員会の設置・運営に関する事業	-	-	-	-	-	-	-
(3) 医療関連の啓発活動に関する事業 (①治験、臨床研究に関する教育研修業務)	-	-	-	-	-	-	-
(3) 医療関連の啓発活動に関する事業 (②治験、臨床研究に関する情報の提供業務)	-	-	-	-	-	-	-
(4) 再生医療等委員会の設置・運営に関する事業	-	-	-	-	-	-	-

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)
-	-	-	-	-	-